

金沢市立紫錦台中学校 学校便り 第17号 令和5年2月24日(金)

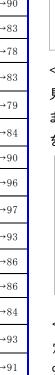
http://cms.kanazawa-city.ed.jp/shikindai-j/

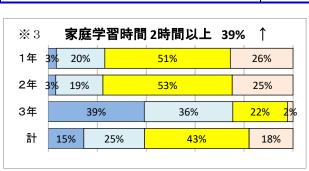
発行責任者 校長 宮崎 祐子

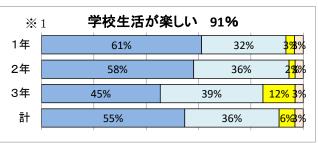
☆後期生徒・保護者アンケート結果をお知らせします

日頃より本校の教育活動にご理解及びご協力くださいましてありがとうございます。 今回の学校便りでは、後期の生徒アンケート、保護者アンケートの結果についてお知らせします。 〈生徒アンケート結果〉 以下の表の回答の数値は全て肯定的数値の合計です。

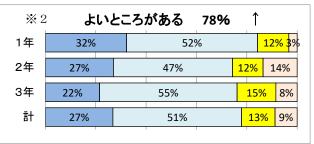
設問	回答(%) (左は今年度 前期の数値)
学校生活が楽しい。 ※1	91→91
学校行事に意欲的に取り組んでいる。	94→92
生徒会活動・委員会活動・学級活動に意欲的に取 り組んでいる。	90→90
部活動に意欲的に取り組んでいる。	86→83
自分には、よいところがあると思う。 ※2	70→78
身の回りが整った環境になるよう心がけ、行動で きている。	86→83
行事ごとの振り返りや日々の生活の記録(飛梅日 和)などで、自分の考えをまとめ表現している。	80→79
先生や友達、来校者の方々に自分から大きな声で 礼儀正しい挨拶をしている。	90→84
時間を守って行動している。	93→90
いじめはどんな理由があってもいけないことであ ると思う。	99→96
先生と話すときは、ことば遣いに気をつけてい る。	97→97
全校集会や学校行事の際、校歌をしっかり歌って いる。	93→93
紫錦台中の生徒でよかったと思う。	90→86
授業では、落ち着いて学び合える雰囲気がある。	90→86
1人1台学習用端末を活用した授業が好きだ。	83→84
総合的な学習の時間に環境や国際理解、伝統文化 について学び、考える機会がある。	96→93
自分を見つめたり、将来の生き方や未来の社会に ついて考えたり、学んだりする機会がある。	91→91
将来の夢や目標を持っている。	71→73
朝食を毎日食べている。	95→89
読書は好きである。	78→72
普段の家庭学習時間は、何時間くらいですか。※3 4 3時間以上 3 2時間以上 2 1時間以上 1 1時間未満	2時間以上 32→39







<分析>「学校生活が楽しい」については、全体的に 見ると今年度前期とほぼ同様の結果が得られた。これ まで同様に生徒理解に努め、次年度に向けての準備 を充実させていきたい。



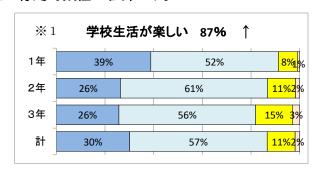
<分析>「自分にはよいところがある」については、肯 定的な回答が1年生 84%、2年生 74%、3年生 77 %、全体 78%となっている。学校生活を通して、自分の よさやお互いのよさを認め合う場をつくったり、個に応 じた支援や声かけを積極的に行ったりする等して、生 徒の満足感や自己有用感の向上、自信へとつなげて いきたい。

<分析>「普段の家庭学習時間」については、3時間以 上 15%、2時間以上 25%、1時間以上 43%、1時間未 満 18%となり、前期よりは向上したが、昨年度後期と 比べるとかなり減少している。学習のアドバイスや家庭 への協力依頼に加え、個に応じた夢や目標を持たせる ことで家庭学習の習慣化、意識向上につなげたい。

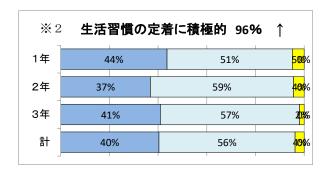
【裏面】: 保護者アンケート結果を掲載

〈保護者アンケート結果〉以下の表の回答の数値は全て肯定的数値の合計です。

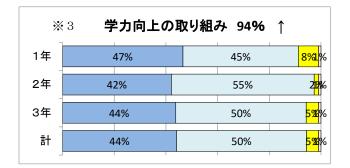
設問	回答(%) (左は今年度の 前期の数値)
お子さんは、学校生活が楽しいと言っている。 ※1	84→87
お子さんは、学校行事を楽しみにしている。	84→86
お子さんは、部活動に意欲的に参加している。	83→79
お子さんは、先生や友達、来校者の方に元気よく挨拶を している。	86→86
お子さんは、基本的な生活習慣(身だしなみ、時間を守るなど)が身についている。	86→85
学校は、生活習慣の定着(あいさつ、身だしなみ、時間を守る)に積極的に取り組んでいる。 ※2	91→96
学校は、社会のルールを守り、生命や他の人を大切にす る心を育てようとしている。	94→97
学校は、生徒にとって主体的・協働的な学習となるよう「学び 合い」を取り入れた授業の工夫改善に努めている。	92→97
学校は、生徒の学習状況を適切に評価している。	88→93
学校は、学力向上の取り組み(月例テスト、自学プリント、補充学習等)に努めている。 ※3	91→94
学校は、総合的な学習の時間(飛梅タイム)の活動の充 実に努めている。	93→96
学校では、自分を見つめたり、将来の生き方や未来の社 会について考えたり、学んだりする機会がある。	84→86
お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	66→68
学校は教育方針や教育活動をホームページ、学校だより、学年だよりなどを通して、適切に伝えている。	93→94
学校は、授業参観や学校行事などに保護者が参加する機 会を多く設けている。	92→88
学校行事(合唱祭、運動会、飛梅祭、授業参観等)に は、できるだけ参加している。	92→74
総合的に見て、紫錦台中に満足している。 ※4	92→95



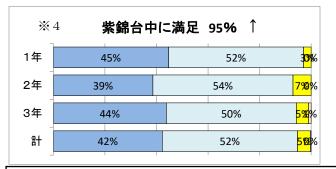
<分析>肯定的な回答が、I年生91%、2年生87%、3年生82%、全体87%と、前期よりやや増加しており、これにはI・2年生での増加が起因している。ただ、生徒アンケートの結果との差違も見られるため、今後も生徒の様子をしっかりと観察したい。



<分析>肯定的な回答が、I年生95%、2年生96%、3年生98%、全体96%となり、かなり良い結果となった。今後も継続して総務会や委員会の取組を行い、基本的生活習慣を身につけさせたい。



<分析>肯定的な回答が、I年生92%、2年生97%、3年生94%、全体94%となっており、前期よりやや増加した。「I」と回答した割合もI・2年生で9~I3%増加し、各種おたよりを通して、取組の発信及び保護者への協力依頼ができた成果ではないかと考える。



<分析>肯定的な回答が、I年生97%、2年生93%、3年生94%、全体95%となり、前期よりやや増加した。各種アンケート結果を踏まえ、必要に応じて早急に対応、改善するとともに、生徒の意欲を向上する授業や活動を推進していきたい。

お忙しい中、保護者アンケートや授業参観等にご協力いただきありがとうございました。沢山の貴重なご意見をいただきました。今後の教育活動の充実に図っていきたいと思います。